

# 令和5年度 農林水産関係予算概算要求について

令和5年度の農林水産予算の概算要求について、押切予算課長からご寄稿いただきましたので、ご紹介します。



農林水産省大臣官房予算課長  
押切 光弘

## 1 はじめに

「基金now」を御覧の皆様方におかれましては、平素より農林水産施策の推進につきまして御理解・御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

この度は寄稿の機会を頂き、令和5年度農林水産関係予算の概算要求について御説明させて頂くこととなりました。

本稿の説明は、後半に掲載している「概算要求の概要」「概算要求の骨子」に沿った内容となりますので、併せて御覧頂ければ幸甚です。

## 2 全体のコンセプトと事項要求

令和5年度農林水産関係予算の概算要求は、「世界の食料需給を巡るリスクの顕在化に対応するとともに、農林水産業の成長産業化と農山漁村の次世代への継承を実現するため、『農林水産業・地域の活力創造プラン』等に基づき、食料安全保障の確立と農林水産業の持続可能な成長を推進するための予算」とのコンセプトに基づいて全体を構成しています。総額は2兆6,808億円であり、農林水産物の生産基盤の強化や農林水産物・食品の輸出力強化、「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進などを主要なテーマとして位置付けています。

また、それら通常の要求に加えて「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費、「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費、食

料安全保障の強化に向けた対応に係る経費について事項要求として提出し、予算編成過程でその内容を検討していくこととしています。

国土強靱化、TPP等関連政策大綱に関しては昨年の概算要求においても事項要求としていましたが、世界の食料需給を巡るリスクの顕在化を踏まえ、今回は食料安全保障の強化についても事項要求としています。

## 3 概算要求の主要なテーマ

では、概算要求の主要なテーマについて、9つの柱立てに沿って御説明してまいります。

### ① 生産基盤の強化と経営安定対策の着実な実施、需要拡大の推進

畜産・酪農、野菜・果樹等の各品目の生産基盤を強化するための対策や水田活用の直接支払等による需要に応じた生産の推進、国産小麦・米粉等の生産・需要拡大のほか、とうもろこしや牧草などの国産飼料の生産と流通の推進、経営安定対策の着実な実施、国産農林水産物の需要拡大の推進等に必要な要求を行っています。

### ② 2030年輸出5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化、食品産業の強化

海外需要の開拓や輸出支援プラットフォーム、品目団体などの取組強化、産地の育成・供給

体制の強化などのほか、植物品種の育成者権の管理機関等による知的財産の管理と保護、食品産業における国産原料への切替の促進、原材料等の高騰に伴う価格転嫁の円滑化等に必要な要求を行っています。

### ③ 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進

化学農薬・肥料の使用量低減と高い生産性を両立する新品種・技術の開発や有機農産物の生産・需要拡大、堆肥等を活用した栽培体系への転換、堆肥の高品質化・広域流通の促進のほか、環境負荷低減の取組の見える化など関係者の行動変容と相互連携を促す環境づくり等に必要な要求を行っています。

### ④ スマート農林水産業、eMAFF 等によるDXの推進

環境負荷や資材の低減効果が期待できる先進的なスマート農業技術の開発・実証・産地支援や地域全体で林業・水産業の生産・流通等のデジタル化を推進する戦略拠点の構築等に必要な要求を行っています。

### ⑤ 食の安全と消費者の信頼確保

豚熱、鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生・侵入予防や重要病害虫の侵入・まん延の防止、化学農薬のみに依存せず予防・予察に重点を置いた総合防除の推進等に必要な要求を行っています。

### ⑥ 農地の効率的な利用と人の確保・育成、農業農村整備

将来の農地の集約化と利用に向けた地域計画の策定と、その実現に向けた取組の推進、農地中間管理機構を活用した農地の集約化や新規就農者の育成・確保とともに、農業の競争力強化・農村地域の国土強靱化に資する農業農村整備事業等に必要な要求を行っています。

### ⑦ 農山漁村の活性化

中山間地域等の農用地保全を軸とした総合的な対策の推進や農村RMOの形成、ICTを活用した鳥獣被害防止対策の推進とジビエの利活用の拡大のほか、日本型直接支払の着実な実施等に必要な要求を行っています。

### ⑧ カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長

国産材供給体制の強化のための施設整備や機械導入、木材利用の促進による国産材の需要拡大、再造林の促進に向けたエリートツリー等の苗木の供給強化などのほか、森林吸収量の確保・強化や国土強靱化に資する森林整備・治山対策等に必要な要求を行っています。

### ⑨ 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化

水産資源の調査・評価の拡充、積立ぶらすや漁業経営セーフティネット構築事業などの漁業経営安定対策の着実な実施、多目的漁船や大規模沖合養殖システム等の導入実証等に必要な要求を行っています。

## 4 おわりに

今後は冬の概算決定に向けた調整を進めていくこととなります。農林水産業に関わる皆様に御理解・御協力頂けるよう、引き続き施策の推進に尽力してまいります。

参考：農林水産省HP

令和5年度農林水産予算概算要求の概要

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r5yokyu.html>



## 令和5年度農林水産関係予算概算要求の概要

世界の食料需給を巡るリスクの顕在化に対応するとともに、農林水産業の成長産業化と農山漁村の次世代への継承を実現するため、「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づき、食料安全保障の確立と農林水産業の持続可能な成長を推進するための予算を要求

◎ 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費、「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費、食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については、予算編成過程で検討

**総額 2兆6,808億円(2兆2,777億円)**

※ ( ) 内は令和4年度当初予算額

### 1 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施、需要拡大の推進

○ 畜産・酪農、野菜、果樹、花き、茶・薬用作物、養蜂等の生産基盤の強化	持続的生産強化対策事業 201億円 (174億円) 等
○ 水田活用の直接支払等による需要に応じた生産推進、国産小麦・米粉等の生産・需要拡大	水田活用直接支払交付金 3,460億円 (3,050億円) 等
○ 飼料用とうもろこし、高栄養価牧草等の国産飼料の生産と流通の推進	畜産生産力・生産体制強化対策事業 15億円の内数 (9億円の内数) 等
○ 収入保険、ゲタ・ナラシ、野菜価格安定対策、マルキン等の経営安定対策の着実な実施	収入保険制度の実施 334億円 (184億円) 等
○ 国民の理解醸成と需要拡大の推進	ニッポンフードシフト総合推進事業等 133億円の内数 等

### 2 2030年輸出5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化、食品産業の強化

○ 海外需要開拓、輸出支援プラットフォームによる支援体制強化、品目団体の取組強化	マーケットインによる海外での販売力の強化 42億円 (31億円) 等
○ GFPを通じた産地育成・供給体制強化、HACCP施設の整備、地域の加工食品の輸出促進	輸出産地・事業者の育成・展開 13億円 (10億円) 等
○ 育成者権管理機関等による知的財産の実効的な管理・保護	知的財産の実効的な管理・保護と海外流出の防止 6億円 (3億円)
○ 食品産業における国産原料への切替促進、価格転嫁の円滑化、流通の合理化	サステナブル食品産業モデル実証事業 1億円 (-) 等

### 3 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進

○ 化学農薬・化学肥料の使用量低減と高い生産性を両立する新品種・技術の開発	みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業 80億円 (35億円) 等
○ 有機農産物の生産・需要拡大、堆肥等の国内資源の活用による化学肥料の低減などグリーンな栽培体系への転換、堆肥の高品質化・広域流通の促進	みどりの食料システム戦略推進総合対策 30億円の内数 (8億円の内数) 等
○ 環境保全型農業直接支払交付金による幅広い取組の推進	環境保全型農業直接支払交付金 28億円 (27億円)
○ 環境負荷低減の見える化などを通じた関係者の行動変容の促進、国民の理解醸成	ニッポンフードシフト総合推進事業 2億円 (1億円) 等

### 4 スマート農林水産業、eMAFF等によるデジタルトランスフォーメーション (DX) の推進

○ 環境負荷や資材の低減効果が期待できる先進的なスマート農業技術の開発・実証・産地支援	スマート農業の総合推進対策 39億円 (14億円)
○ 地域全体で林業・水産業の生産・流通等のデジタル化を推進する戦略拠点の構築	林業デジタル・イノベーション総合対策 32億円 (-) 等
○ 農林水産・食品分野におけるスタートアップ創出の強化	スタートアップへの総合的支援 10億円 (4億円) 等
○ 農林水産省共通申請サービス (eMAFF) による行政手続の抜本的効率化	eMAFF等によるDXの推進 (デジタル庁計上) 77億円 (45億円)

## 5 食の安全と消費者の信頼確保

- |  |                                  |
|--|----------------------------------|
| ○ 家畜の伝染性疾病の発生・侵入予防とまん延の防止、デジタル技術を活用した獣医療提供体制の強化    | 家畜衛生等総合対策<br>70億円（65億円）等         |
| ○ 重要病害虫の侵入・まん延の防止、化学農薬のみに依存せず「予防・予察」に重点を置いた総合防除の推進 | 消費・安全対策交付金等<br>37億円の内数（21億円の内数）等 |

## 6 農地の効率的な利用と人の確保・育成、農業農村整備

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| ○ 地域計画の策定と、その実現に向けた取組の推進                  | 地域計画の策定の推進 24億円（-）等                 |
| ○ 農地中間管理機構を活用した農地の集約化、農業委員会による農地利用の最適化の推進 | 農地中間管理機構を活用した農地の集約化の推進 104億円（51億円）等 |
| ○ 新規就農者の育成・確保、女性の活躍推進                     | 新規就農者の育成・確保に向けた総合的な支援 224億円（207億円）等 |
| ○ 競争力強化・国土強靱化のための農業農村整備の推進                | 農業農村整備事業<br>3,933億円（3,322億円）等       |

## 7 農山漁村の活性化

- |   |                                    |
|---|------------------------------------|
| ○ 中山間地域等の農用地保全を軸とした総合的な対策の推進、デジタル技術による課題解決、農村RMO形成、農山漁村発イノベーションの推進、情報通信基盤・生活インフラの整備 | 農山漁村振興交付金<br>138億円（98億円）等          |
| ○ ICTを活用した鳥獣被害防止対策の推進とジビエ利活用の拡大   | 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進<br>127億円（101億円） |
| ○ 日本型直接支払による多面的機能の発揮、中山間地域の条件不利補正、棚田の保全   | 多面的機能支払交付金<br>493億円（487億円）等        |

## 8 カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長

- |   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| ○ 国産材供給体制の強化のための加工流通施設の整備、高性能林業機械の導入、路網整備、担い手の確保・育成、CLT等の木材利用の促進による国産材の需要拡大 | 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策<br>155億円（116億円）等 |
| ○ 再造林の促進に向けたエリートツリー等の苗木の供給強化等、山村地域活性化                                       | 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策<br>155億円（116億円）等 |
| ○ 森林吸収量の確保・強化、国土強靱化に資する森林整備・治山対策の推進   | 森林整備事業<br>1,478億円（1,248億円）等           |

## 9 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| ○ 資源調査・評価の拡充、次世代人材の育成・確保、漁業経営安定対策の着実な実施 | 漁業経営安定対策の着実な実施<br>642億円（335億円）等 |
| ○ 多目的漁船や大規模沖合養殖システム等の導入実証、共同利用施設の整備の支援  | 漁業構造改革総合対策事業<br>100億円（20億円）等    |
| ○ 漁業取締りの万全な実施、藻場・干潟の保全等の多面的機能対策の着実な実施   | 水産多面的機能の発揮等<br>56億円（42億円）       |
| ○ 海業の振興、拠点漁港の流通機能強化、国土強靱化等を推進する水産基盤の整備  | 水産基盤整備事業<br>860億円（727億円）等       |



令和5年度農林水産予算概算要求の骨子

総括表

区 分	4 年 度 予 算 額	5 年 度 要 求 ・ 要 望 額	対前年度比
	億円	億円	
農林水産予算総額	22,777	26,808	117.7%
1. 公共事業費	6,981	8,213	117.6%
一般公共事業費	6,782	8,013	118.2%
災害復旧等事業費	200	200	100.0%
2. 非公共事業費	15,796	18,595	117.7%

- (注) 1. 金額は、関係ベース。  
 2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。  
 3. 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

## 公共事業費一覧

区 分	4 年 度 予 算 額	5 年 度 要 求 ・ 要 望 額	対前年度比
	億円	億円	
農業農村整備	3,322	3,933	118.4%
林 野 公 共	1,869	2,212	118.4%
治 山	620	734	118.4%
森 林 整 備	1,248	1,478	118.4%
水産基盤整備	727	860	118.4%
海 岸	81	94	116.5%
農山漁村地域 整備交付金	784	913	116.5%
一般公共事業費計	6,782	8,013	118.2%
災 害 復 旧 等	200	200	100.0%
公 共 事 業 費 計	6,981	8,213	117.6%

- (注) 1. 金額は、関係ベース。  
 2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。  
 3. 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。  
 4. 農業農村整備事業関係予算の要求・要望額は、5,273億円。  
 ・ 農業農村整備事業3,933億円  
 ・ 農山漁村地域整備交付金のうち農業農村整備分689億円  
 ・ 非公共の農業農村整備関連事業（農地耕作条件改善事業、農業水路等長寿命化・防災減災事業及び農山漁村振興交付金）651億円